

## 第56回教育課程小委員会議事録

### 1 日時・場所

2015年1月24日(土) 13:00-17:40 私立海城高校

### 2 参加者

根本、瀧上、宮嶋、南島、川村、藤原、小林、上村、飯田、秋本(地理)

### 3 前回議事録の確認

原案通りに承認された。

### 4 中教審関連・理数系学会・他研究団体等の情勢報告

#### ○中教審関連

・第90回教育課程部会(12/4)にて、教育課程企画特別部会の設置が提案されたことが報告された。

#### ○理数系学会・他研究団体等

・1/12、理科カリキュラムを考える会全国大会にて、宮嶋委員がJpGUの活動・方針紹介について講演を行ったことが報告された。

・地学教育学会の常務委員会議事録を速やかに教育課程小委員会に伝達するよう要請中であることが報告された。

#### ○その他

・学術会議、高校理科検討小委員会にて、理科4領域を必修とし、科学的判断力を育成するような科目を設定する提言をまとめる方向であることが報告された。

・第8回国際地学オリンピックについて、63人が2次選考対象者として選ばれたことが報告された。

・今年度センター試験の地学基礎の成績結果について、得点の高かった科目との内容の差について、提言をすべきではないかという意見が出された。

・次期学習指導要領改訂に向けた地理教育委員会の活動状況について紹介があった。

### 5 協議

#### (1) 次年度連合大会、パブリックセッションについて

講演者人選の進捗状況について、ESD関連(渉外担当:畠山)、地理基礎1名(渉外担当:秋本)、産業界・報道関係(渉外担当:畠山)がまだ未定であり、引き続き折衝を続けることを確認した。

#### (2) 地学基礎アンケート調査について(連合webアンケート調査)

アンケート調査文案をほぼ確定した。最後の微修正は、世話人会が行い、確定版を作成することを確認した。

#### (3) 地学基礎の総括について(授業実践・改善案等)

次回小委員会にて議論することを確認した。

#### (4) 今後の活動について

次期学習指導要領改訂での地学基礎の改善に向けて、教えるべき内容と用語の統一についてを検討課題とすることを確認した。検討の方法や手順については今後、具体的に検討することとした。

学習指導要領改訂の大枠を決める議論について、理数系学会等と連携をとりながら情報収集に務めると共に、地学教員は足りていない等のマスコミ向けアピールを各所で進めることが必要であることを確認した。

また、各委員のつながりを利用して、定期的に教科調査官とコンタクトをとり、情報収集に務めることを確認した。

### 6 次回小委員会

次回3月上旬、次々回4月中旬について、メールで各委員の都合を調整することを確認した。